

# みどころ Mikiyama

令和6年5月上旬

三木山森林公園 検索

カラー写真入りの「みどころ情報」をHPにて掲載しています

過去の「みどころ」はHPの2ページ目以降にあります



## アズキナシ (バラ科) ①

三木山にはアズキナシが多く生育しており、白い花が良く目立ちます。



## クロバイ (ハイノキ科) ②

三木山では、例年4月の下旬から5月の中旬に白花を咲かせます。



## フジ (マメ科) ③

三木山では、4月下旬から5月上旬にかけて開花します。



## キランソウ (シソ科) ④

紫色の花が咲きます。別名はジゴクノカマノフタで、根生葉が地面にへばりつく様に広がることからこう呼ばれます。



## アリマグミ (グミ科) ⑤

4月～5月にかけて花が咲き、6月～7月頃に赤い実が熟します。有馬温泉付近で発見されたのが名称の由来です。



モリアオガエル (アオガエル科) の卵塊 ⑥

例年5月に入ってから産卵することが多いのですが、今年は4月23日に2個の卵塊を確認しました。産卵ペースが早いのかも知れません。



ベニシジミ科 (シジミキョウ科)

春に発生した成虫になりたてのベニシジミの写真です。



## アカマツ (マツ科) の花粉 ⑨

スギ、ヒノキの花粉のピークが過ぎつつありますが、続いてマツの花粉が飛び始めます。アカマツの花粉の飛散状況の写真です。



## シロヤマブキ (バラ科) ⑩

落葉の低木で、似た名前のヤマブキは黄色い花弁が5枚ありますが、シロヤマブキの白い花弁は4枚です。秋には、1つの花に対して黒い光沢のある実を4個ずつ付けます。



シヤガ (アヤメ科) ⑪

4月下旬から5月上旬にアヤメに似た花を咲かせます。林内のやや湿った場所に群生します。



## マルバアオダモ (モクセイ科) ⑦

4月下旬から5月上旬に白い花を咲かせますが、すぐに散ってしまいます。名前は葉の鋸歯(葉のふちのギザギザの部分)が明瞭でないことによります。



## モミジバフウ (フウ科) の開花 ⑧

鮮やかな紅葉やクラフトによく使われる球果で親しまれていますが、4月下旬に咲く花は雄花と雌花が別の花になります。写真の下部、1個垂れ下がっているのが雌花で球果と同じ様な形をしています。上部にあるのが雄花で、花粉の飛散が終了するとすぐに落下してしまいます。



## カルガモ (カモ科)

冬の間見られた多くのカモは渡り鳥のため、もう三木山には居ませんが、カルガモは留鳥のためずっと三木山で見ることができます。



## カマツカ (バラ科) ⑫

4月の終わりから5月の初めにかけて白い花を咲かせ、秋には赤い実を楽しませてくれます。名前は材が丈夫で鎌の柄に用いられたためこう呼ばれます。